

## 一般財団法人市川市福祉公社

### 令和6年度 第2回 介護・医療連携推進会議 議事録

1. 日 時： 令和7年2月25日（火） 10時30分～11時30分
2. 場 所： I-Link ルーム 第一会議室
3. 出席者： 16名

#### 〔委 員〕

議長 村尾 委員  
委員 四ツ屋 委員  
松野 委員  
工藤 委員

以上 委員 4名

#### 〔オブザーバー〕

市川市福祉部介護保険課	秋元	様
市川市福祉部介護保険課	有明	様
高齢者サポートセンター市川第一	菊池	様
高齢者サポートセンター市川第二	東條	様
高齢者サポートセンター市川東部	大塚	様
高齢者サポートセンター八幡	田村	様
高齢者サポートセンター信篤・二俣	小澤	様
高齢者サポートセンター国分	大和田	様
SOMPO ケア市川八幡	桑野	様
SOMPO ケア市川八幡	田村	様

以上 オブザーバー 10名

#### 〔事務局〕

事業管理者・計画作成責任者 西田 賢二  
計画作成責任者 萬徳 雄一

以上 事務局 2名

## ■ 次 第

- (1) 事務局より資料の説明を行う
  - ・令和6年度 第2回 介護・医療連携推進会議資料
  - ・利用者一覧
  - ・自己評価・外部評価
- (2) 巡回ヘルパーステーション係長 萬徳より挨拶
- (3) 委員、オブザーバーのご紹介
- (4) 事務局紹介

### ●サービス提供等状況報告・相談受付状況について

(事務局)

- ・資料に沿い令和6年7月～12月のサービス提供等状況、相談状況を報告した。

○質疑応答

- ・連携訪問看護事業所は何か所ですか  
⇒現在3事業所です。

### ●自己評価外部評価について

(事務局)

- ・自己評価外部評価について報告した。

○質疑応答

- ・項目3番、どのような研修をどのようなタイミングで実施していますか  
⇒毎月全ての職員を対象にした研修会、年1回から2回のオンライン研修の受講
- ・項目7番、喀痰吸引などの医療行為の研修の拡充について  
⇒おおきな変化が無いので、ほぼ出来ているとしました
- ・項目23番、ここで言っているインフォーマルサービスはどんなサービスですか  
⇒自費ヘルパーを活用した買い物サービス。  
⇒その他に、インフォーマルサービスとして、高齢者サポートセンターへ相談していただければ、対応可能なこともありますと意見をいただいた。

.

### ●事例報告

(事務局)

- ・資料に沿い利用者の事例報告を行った。

○質疑応答

- ・身体状況や家族の関わり、心配されていることはどんなことですか  
⇒立位からの移乗に波があり、自分で動いて転倒したことがあった。サービス開始当初は、転倒しかけたことがあった。また膝折で危険なことがあった。家族には排泄介助をさせたくないという気持ちがある。

●オブザーバーからの意見・質疑とその回答

- ・何名の職員で担っていますか

⇒11 名です

- ・1 日あたりの訪問回数で多い方は何回ですか、少ない方は何回ですか

⇒多い方は5 回/日、少ない方は2 回/日となります。

- ・ICT の活用は記録のところですか

⇒タブレットを使用して記録を作成しています

- ・ケアマネジャーからの相談も、人員不足ということで断られているのですか

⇒相談は適宜受けており、相談内容によって判断しております

- ・相談件数が多いのか少ないのかの判断が出来ないが、今回の2 件は少ないのですか

⇒2024 年前半は7～8 件あったと思いますので、今回の2 件は少なかった。

- ・サービス提供エリアが広く展開していないとのことでしたが、遠いところはどこですか

⇒7 月までは南大野まで行っていましたが、今は若宮になります。現在のサービスエリアは市川駅から八幡駅までの近辺、曾谷、若宮となります。

■ 閉会

閉会にあたり事務局西田より挨拶

以上

文責：市川市福祉公社

巡回ヘルパーステーション 萬徳 雄一